

NY マーケットレポート (2016年8月22日)

NY 市場では、原油価格の下落が続いたことに加え、欧米の株価下落を背景に、ドル円・クロス円は序盤から軟調な動きとなった。その後、下落して始まったダウ平均株価が、一時プラス圏に上昇したことを受けて、ドル円・クロス円は値を戻す場面もあった。しかし、再び株価が下落に転じたことや、米国債券利回りの低下から、円買いの動きが続いた。ただ、週末のジャクソンホールでのイエレン FRB 議長の講演を控え様子見ムードも強く、終盤まで限定的な動きが続いた。

2016年8月22日 (月)

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	100.33	100.64	100.23
EUR/JPY	113.58	113.75	113.41
GBP/JPY	131.78	131.96	131.38
AUD/JPY	76.53	76.61	76.43
NZD/JPY	73.00	73.15	72.86
EUR/USD	1.1322	1.1331	1.1300
AUD/USD	0.7630	0.7640	0.7605

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18529.42	-23.15
S&P500	2182.64	-1.23
NASDAQ	5244.60	+6.22
日経225 (CME)	16545	+70
トロント総合	14748.19	+60.73
ボルサ指数	48293.46	-4.00
ボベスパ指数	57781.24	-1317.68

8/23 経済指標スケジュール

14:00	【シンガポール】7月消費者物価指数
15:00	【スイス】7月貿易収支
16:00	【南アフリカ】6月景気先行指数
16:00	【トルコ】8月消費者信頼感指数
16:00 ~ 18:00	【トルコ】【フランス】【ドイツ】【欧州】8月非製造業PMI
19:00	【英国】8月CBI企業動向調査
20:00	【トルコ】政策金利発表
22:00	【メキシコ】6月小売売上高
22:45	【米国】8月マークイット米国製造業PMI
23:00	【米国】8月リッチモンド連銀製造業指数
23:00	【米国】7月新築住宅販売件数
23:00	【欧州】8月消費者信頼感

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1343.40	-2.80
NY 原油	47.05	-1.47
CMEコーン	342.50	-1.25
CBOT 大豆	1015.75	+11.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.74%	0.75%
3年債	0.85%	0.87%
5年債	1.13%	1.16%
7年債	1.39%	1.43%
10年債	1.54%	1.58%
30年債	2.24%	2.29%

8/23 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総裁 講演
- ・米2年債入札

出所：SBILM

NY 市場レポート

◀ 経済指標の結果 ▶

7月シカゴ連銀全米活動指数 0.27 (予想 0.20・前回 0.05)
 前回発表の 0.16 から 0.05 に修正

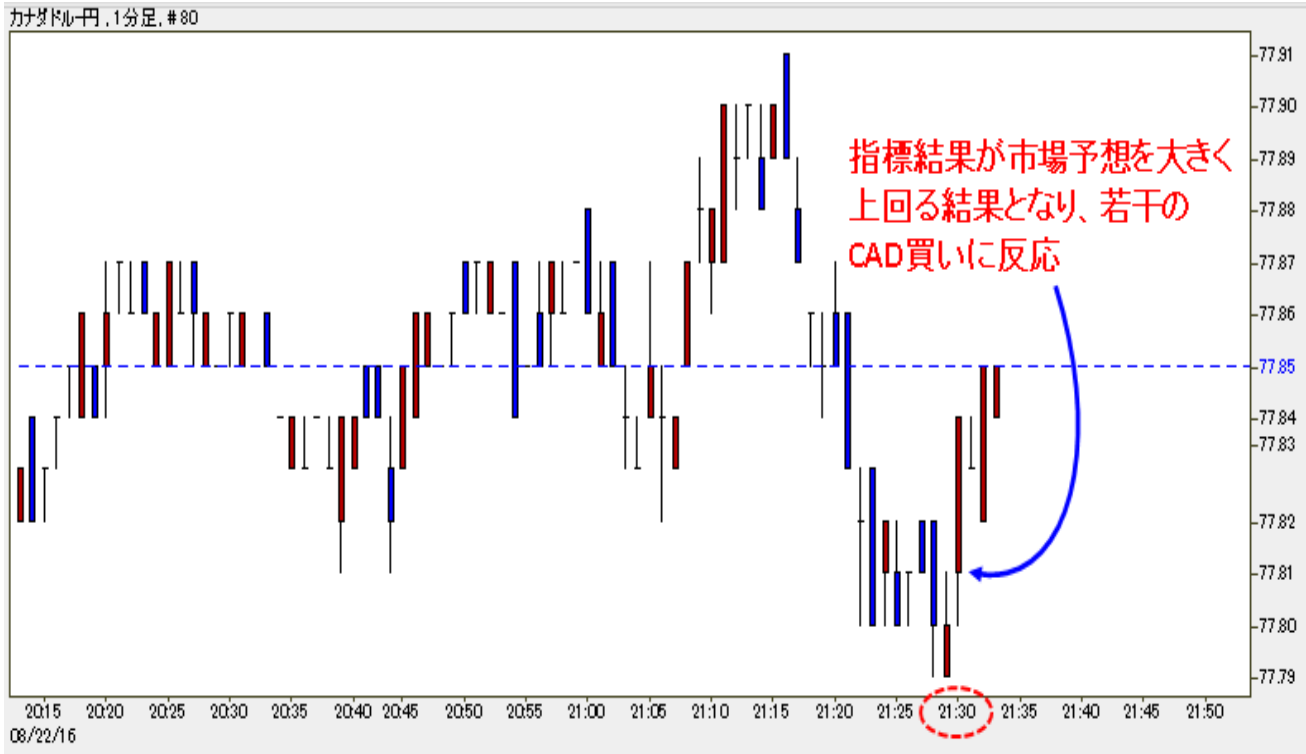
指標結果データ

◀シカゴ連銀全米活動指数▶

7月・・・6月・・・5月・・・4月・・・3月・・・2月
 活動指数・・・0.27・・・0.05・・・-0.63・・・0.02・・・-0.67・・・-0.16
 3ヵ月平均・・・-0.10・・・-0.19・・・-0.43・・・0.27・・・-0.23・・・-0.08

◀ 経済指標の結果 ▶

6月カナダ卸売上高（前月比） 0.7%（予想 0.1%・前回 1.9%）
 前回発表の1.8%から1.9%に修正



◀ 経済指標の結果 ▶

2Q メキシコ GDP（季節済/前期比） -0.2%（予想 -0.3%・前回 -0.3%）

2Q メキシコ GDP（季節前/前年比） 2.5%（予想 2.4%・前回 2.4%）

指標結果データ

◀メキシコ GDP▶

	2Q	1Q	4Q	3Q	2Q	1Q
前年比・季節調整前	2.52	2.45	2.39	2.66	2.26	2.55
前期比・季節調整済み	-0.17	0.49	0.44	0.69	0.83	0.45

メキシコの第2・四半期のGDPは季節調整済みで前期比-0.2%と、3年ぶりのマイナスとなった。鉱工業生産の落ち込みが全体を押し下げる結果となった。ただ、景気後退入りする公算は小さいと見られている。製造業と原油生産を含む鉱工業部門の生産は、前期比-1.5%と、2009年第1・四半期以来の大幅な落ち込みとなった。そして、これまで成長を牽引してきたサービス部門は+0.1%に留まる一方、農業部門は-0.3%だった。

ECB 公的部門購入プログラム

	8月19日	8月12日	8月5日	7月29日	7月22日	7月15日
公的部門	9805.0	9686.4	9572.7	9448.6	9284.1	9109.5
資産担保証券 ABS	203.2	203.7	203.7	204.4	201.9	204.2
カバード債	1883.6	1880.4	1873.8	1866.3	1860.4	1855.1
(億ユーロ)						

《欧州のポイント》

フランスのサルコジ前大統領は、2017年の仏大統領選挙に出馬する意向を表明した。サルコジ氏は「2017年の大統領選挙に出馬することを決心した。フランスが歴史上困難な時期に直面するなか、私には選挙戦を率いる力があると感じている」とした。仏共和党は11月に大統領選の候補者を決定する予備選挙を実施。同予備選にはジュベ元首相ら10人以上が出馬すると見られている。サルコジ氏は61歳。2012年の大統領選で現職のオランド大統領に敗れた。

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、原油価格の下落で市場心理が悪化し、資源株を中心に売りが優勢となるなど、主要株価は軟調な動きとなった。



出所：Bloomberg

《 NY 金市場 》

NY金は、米国の追加利上げに対する警戒感が広がり、やや軟調な動きとなった。ただ、ドルが主要通貨に対して軟調な動きとなり、ドル建ての割安感から買いが優勢となり、下げ幅を縮小した。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、米石油掘削稼働数が 8 週連続のプラスとなり、供給過剰懸念を背景に利益確定の売りなどが優勢となった。WTI の受け渡し拠点であるオクラホマ州クッシングの在庫減が伝えられたが、買い戻しの動きにはつながらなかった。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

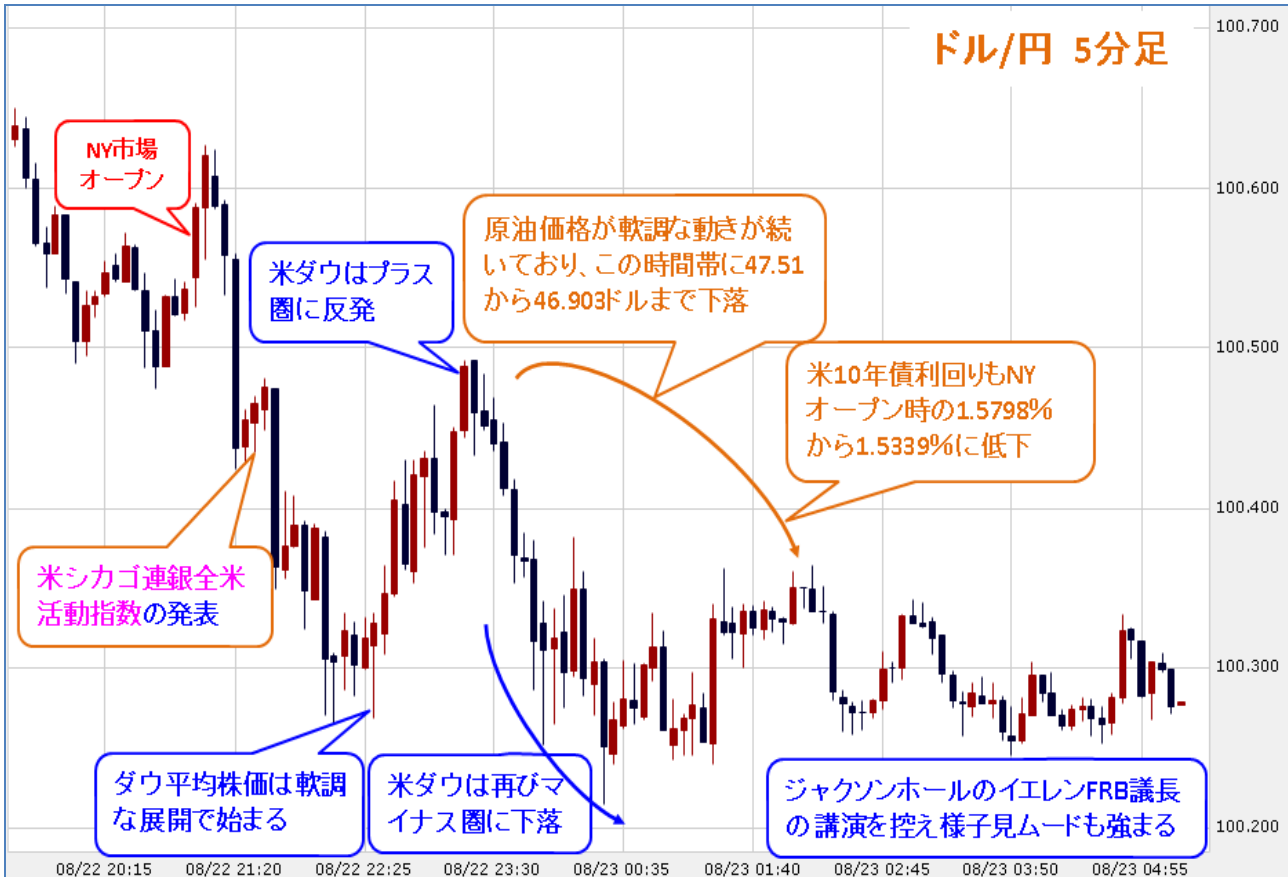
米株式市場は、欧州主要株価が軟調な動きとなったことや、フィッシャー米 FRB 副議長の発言をきっかけに早期の米追加利上げへの警戒感が強まったことを材料に、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。ただ、その後は下げ幅を縮小したものの、上値の重い動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、前週末比 85 ドル安まで下落した。その後、下げ幅を縮小する動きとなり、一時プラス圏まで上昇したものの、再びマイナス圏まで下落する動きとなった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧米の株価下落と、原油価格の下落を受けて、リスク回避の動きから円を買う動きが優勢となった。その後は値を戻す場面もあったが、週末のジャクソンホールでのイエレンFRB議長の講演を控え様子見ムードも強く、終盤まで限定的な動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様自身でお願いします。